

平成24年度 事務事業評価シート

※平成23年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	歴史的地区環境整備街路					継続					
コード	69	-	23	-	03	-	00	予算事業名	歴史的地区環境整備街路		
担当部署	建設部		街路課		街路建設担当		予算事業コード	会計 10	款 08	項 04	目 04

1. 事業の位置付けと関連計画等

第三次川越市総合計画後期基本計画における位置付け 位置付けなしの場合 法令による実施義務

基本目標(章)	3章	人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち	根拠となる法令、条例等	都市計画法
方向性(節)	1節	都市の魅力の創出	個別計画等の名称	なし
施策	2	都市拠点の整備		
細施策	4	歴史的町並み地区の整備		

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	道路及び道路施設を利用する通行人と、道路沿線に居住する住民に対し歴史的町並みとの調和、交通機能と歩行者の安全性確保、良好な住環境の形成をもたらしたい。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	歴史的地区の環境を保全しながら、道路工事を施工する。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
予算額		3,377	0	0	6,000	3,500	
事業費	A	3,318	0	0	4,670	3,500	62,500
	B	3,700	0	0	5,920	2,960	5,920
総コスト(C=A+B)		7,018	0	0	10,590	6,460	68,420
正規職員(1年間の従事人数)		0.50人	0.00人	0.00人	0.80人	0.40人	0.80人
臨時職員(1年間の従事人数)		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
国県支出金	D	0	0	0	800	0	11,250
その他特定財源	E	0	0	0	0	0	0
市の財政負担(=C-D-E)		7,018	0	0	9,790	6,460	57,170

※24年度、25年度の事業費、人件費は見込額
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

成果	中心指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	指標の定義
成果	整備率	%	68.0	68.0	68.0	68.0	道路の整備率
中心指標の考え方	本事業は、成果指標を中心に評価する。						
指標に基づく評価	歴史的な町並みの環境が順次、整備されている。今後、引き続き整備の推進を図っていく必要がある。						

5. 事業の実施を通じた分析・評価

(1) 現在の課題と状況	効率性に課題
財政状況を考慮し、整備路線の優先順位を検討する必要がある。	
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)	
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響	歴史的な町並みの環境の改善が図れない。
(4) 所属長自己評価(今後の方向性)	改善(見直し)
財政状況を考慮し、整備路線の整備方法を検討する必要がある。	